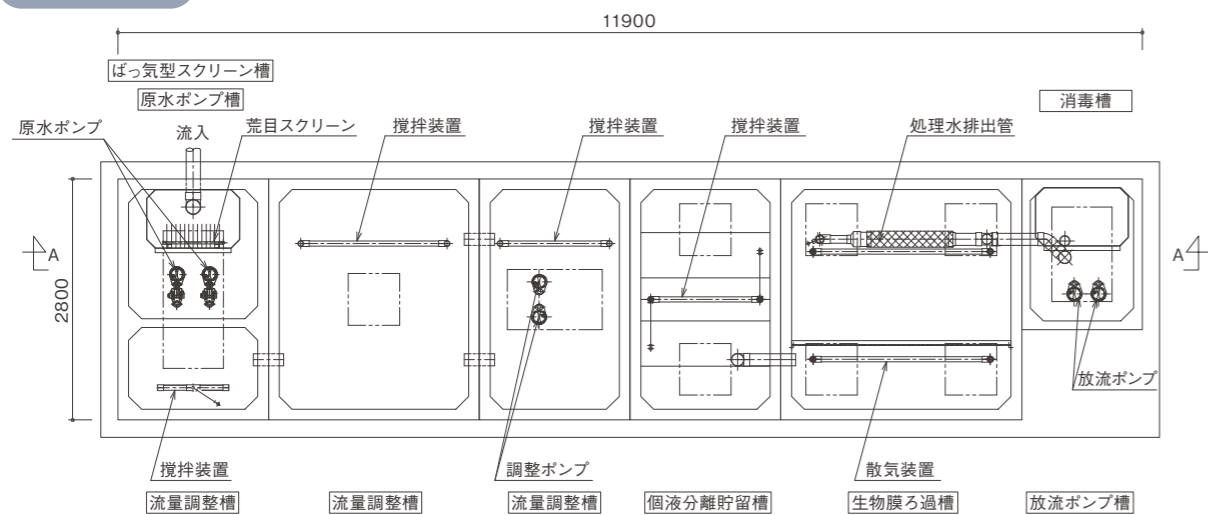
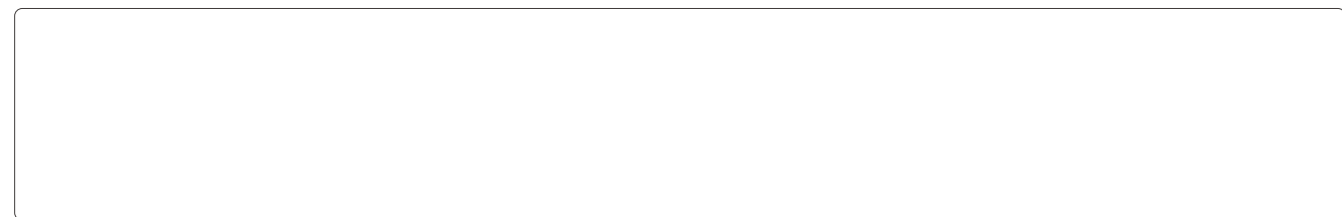
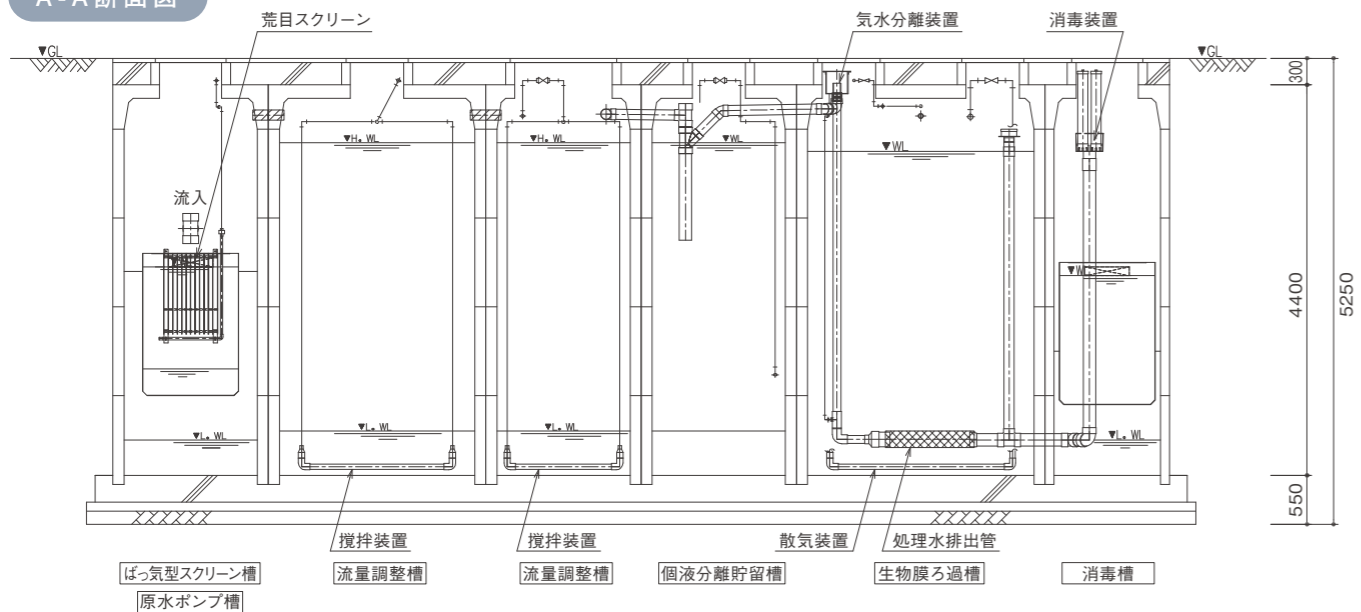


参考図(320人槽)

平面図



A-A 断面図



株式会社クオードコーポレーション

本社 〒919-0321 福井県福井市下河北町第11号13番地
TEL.0776-38-2911 (代) FAX.0776-38-7470

東京支社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目13番4号 SKビル2F
TEL.03-5541-7871 FAX.03-5541-7875

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目14番33号 TCSビル4F
TEL.06-6380-3670 FAX.06-6380-3671

埼玉支店 〒336-0931 埼玉県さいたま市緑区原山2丁目22番12号
TEL.048-767-7570 FAX.048-767-7571

福井支店 〒919-0321 福井県福井市下河北町第11号13番地
TEL.0776-38-3806 FAX.0776-38-6284

金沢支店 〒920-0944 石川県金沢市三口新町2丁目5番8号 プレジール202号
TEL.076-263-7591 FAX.076-263-6476

名古屋支店 〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1丁目1番22号 KT葵ビル5F
TEL.052-938-5200 FAX.052-938-5201

仙台支店 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町16番15号プライムゲート晩翠通7F
TEL.022-302-5330 FAX.022-302-5335

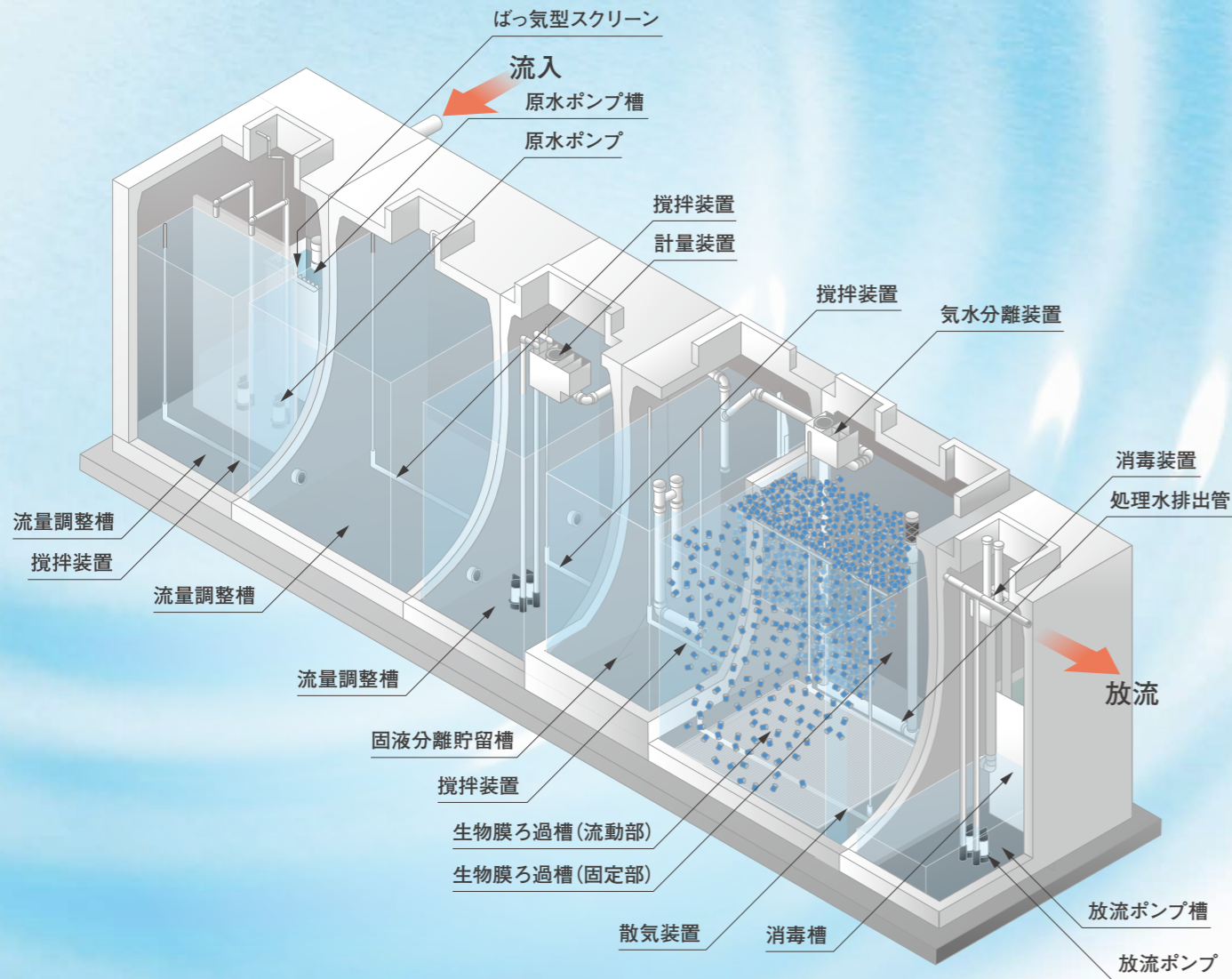
2025年4月

合併処理浄化槽
生物膜ろ過方式

(BOD 20mg/ℓタイプ)



 **QUAD**
株式会社クオードコーポレーション



大幅なコストダウンを実現した省スペース化

- 従来の浄化槽と比較し、槽容量が非常にコンパクトな設計。
- RC造のため、水深を深く設定することによる平面積の削減が可能。



安定性能を求めた処理フロー

- 流量調整槽の設置により、時間毎の水量変動を緩和。
- 固液分離を行うことで、生物処理への負担を低減。
- 生物膜を形成するポリプロピレン製担体は、生物付着性が高く、耐久性にも優れる。



容易な維持管理

- 活性汚泥法のような、面倒な汚泥管理が不要。
- 逆洗汚泥の移送はすべてタイマー制御による自動運転。
- 管理は固液分離貯留槽からの汚泥引抜がメイン。



ブロックフロー



51~10000人槽
3.06~1000m³/日

放流水質 (告示第6の2相当)
BOD 20mg/ℓ以下
SS 10mg/ℓ以下
COD 30mg/ℓ以下
※ (財)日本建築センターによる性能評価値

認定番号: DW3N-0118

対告示第6の2との比較

省スペース化

33.2%減

対告示第6の2

66.8%

(当社比)

コストダウン

34.2%減

対告示第6の2

65.8%

(当社比)